

令和5年5月31日
鳥山総合支所
危機管理部

オウム真理教問題対策（状況）について

1 現地の状況

信者の居住状況について、関係機関からの情報では、GSハイム鳥山（南鳥山6-30-19）に「ひかりの輪」信者5名程度が居住している模様である。

2 鳥山地域オウム真理教対策住民協議会の活動状況

(1) 会議の開催状況

- ① 令和5年度総会 令和5年4月27日（木） 午後6時30分～
- ② 第183回実行委員会 令和5年4月27日（木） 午後7時～

(2) 第46回 抗議デモ・学習会の開催

日時 令和5年5月13日（土） 午後1時30分～4時
場所 抗議デモ：鳥山区民センター前広場～GSハイム鳥山前～鳥山区民センター前広場
学習会：鳥山区民会館ホール

講師 滝本 太郎氏（弁護士）

演題 「団体規制法 ー再発防止処分について」

参加者数 132名

(3) 観察処分更新に向けた署名活動について

オウム真理教（アレフ・ひかりの輪・山田らの集団）に対する「無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律」（団体規制法）に基づく「観察処分」が、令和6年1月末をもって3年の期間が満了するため、住民協議会では、観察処分の更新（8回目）を求める国への署名活動を実施する。

町会・自治会に対しては各地区の代表に署名してもらう方式で協力を依頼するほか、鳥山地域を中心とした関係団体等にも依頼する予定である。

3 オウム真理教後継団体による学生を標的とした勧誘活動に対する対策

令和4年度、区と住民協議会は共同でオウム真理教の現状や、過去に起こした凶悪事件、教団の勧誘活動への注意喚起等を盛り込んだリーフレットを新たに作成した。新年度を迎えるにあたり区内所在の大学等（計10の大学・学部）にリーフレットを送付し、新入学生を中心に団体からの勧誘活動等の注意喚起を依頼した。

4 オウム真理教対策関係市区町連絡会総会（予定）

日時 令和5年6月12日（月） 午後2時30分～
場所 千住ミルディス1番館 シアター1010（足立区千住3丁目92番）
出席者 区職員4名が出席予定

第46回 抗議デモ・学習会

5月13日(土)

◆抗議デモ 午後1:30 集合
鳥山区民センター前広場

新型コロナウイルスの感染対策をして、デモ行進を行います。

◆学習会 午後2:30 開会
鳥山区民センターホール



鳥山地域
オウム真理教対策
住民協議会

講演 「団体規制法 — 再発防止処分について」

講師：弁護士 滝本 太郎 氏

1月30日、公安調査庁はアレフに対する再発防止処分を公安審査委員会に請求した。

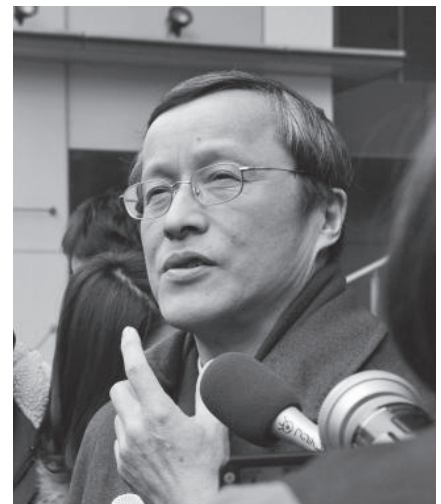
どうなっていくか、ひかりの輪への影響は…？
1995年以来の経緯を振り返り、探っていく。

<略歴>

1957年、神奈川県生まれ、早稲田大学法学部卒。神奈川県職員を経て1983年から弁護士(神奈川県弁護士会)。

弁護士登録以来、統一教会の霊感商法に対応。1989年11月、オウム真理教によって友人の坂本堤弁護士一家を殺害され、オウム問題に携わり、山梨県上九一色村を担当。

現在も、一般事件のほか、オウム真理教の後継団体や様々なカルト団体、ミニカルトとの間で法的な闘い、話し合い活動を継続している。オウム真理教脱会者の集まり「カナリヤの会」の窓口。



<参考図書>

- 「マインド・コントロールから逃れて
— オウム真理教脱会者たちの体験」
(恒友出版)永岡達哉氏と共著
- 「破防法とオウム真理教」(岩波書店)福島瑞穂氏と共著
- 「オウムをやめた私たち」(岩波書店)カナリヤの会編
- 「Q&A 宗教トラブル110番
— しのびよるカルト」
(民事法研究会)山口広氏、紀藤正樹氏と共著

主催：鳥山地域オウム真理教対策住民協議会

後援：世田谷区

新リーフレットを大学新生へ！

20年以上にわたり当住民協議会では、世田谷区内の大学新生向けにカルト教団からの勧誘への注意喚起のため、日本脱カルト協会のリーフレットを配付してきました。また、世田谷区危機管理部でも独自に作成したお知らせを配付してきました。

今年度から世田谷区と当住民協議会とで新たにリーフレットの共同作成に取り組み、この2月に完成しました。

世田谷区内の大学 10 校に配付する予定です。

オウム真理教事件関連年表

1984年 2月	「オウム神仙の会」設立
1987年 7月	「オウム真理教」に改称
1989年 2月	信者殺人事件
11月	坂本弁護士一家殺人事件
1994年 1月	信者殺人事件
5月	弁護士殺人未遂事件
6月	松本サリン事件
7月	信者殺人及び死体損傷事件
1994年 12月	VX使用殺人未遂事件・VX使用殺人事件
1995年 1月	VX使用殺人未遂事件
2月～3月	公証役場事務長監禁殺害事件
3月	地下鉄サリン事件
5月	新宿駅青酸ガス事件、都庁爆発物郵送事件 殺人及び殺人未遂で教祖の麻原達夫
2000年 2月	オウム真理教から「アレフ」に名称変更
12月	信者 13 人が世田谷区内 12 ヶ所の出張所へ転入届を提出
2007年 5月	「ひかりの輪」の設立を表明
2018年 1月	オウム真理教による一連の事件に係る裁判が終結
7月	麻原を含む死刑確定者 13 名の刑が執行

オウム真理教が起こした凶悪事件を知っていますか？

オウム真理教は、麻原彰晃こと松本智津夫が教祖・創始者として設立した宗教団体で、かつて、同人の指示のもと、宗教学法を隠れ蓑にしなら武装化を図り、**松本サリン事件**、**地下鉄サリン事件**等数々の凶悪事件を引き起こしました。

(⇒詳細は事件関連年表をご覧ください)

1995年、教祖麻原は逮捕され、教団幹部 12 名とともに 2018年、死刑が執行されました。

オウム真理教は、「Aleph (アレフ)」「ひかりの輪」「山田らの集団」に分裂しましたが、教団の本質に変化はなく、その中の「ひかりの輪」は世田谷区内に本部を置いて活動をしています。

そのため、世田谷区と地域住民（オウム真理教対策住民協議会）は、一体となって**平穏な生活を取り戻すための活動**を行っています。



名前を変えてもオウムはオウム！！

公安調査庁作成「オウム真理教問題に関する啓発動画」

オウム真理教が引き起こした松本サリン事件・地下鉄サリン事件、現在のオウム真理教の活動状況などについて詳しく説明されています。



あなたは大丈夫？

これらは欺されやすい人の特徴です。
誰でも被害者になり得ます！

- 街頭アンケートなど、なかなか断れない
- 服装や外見で人を判断してしまう方だ
- どんなに失敗しても次があると思う
- 古いやスピリチュアルが好き
- 世の中に悪い人はいないと思う
- 誰ともしゃべらない日がけっこうある
- おだてに乗りやすい
- 素敵な異性からの誘いだと断れない
- 困っている人を助けてあげない
- どんな相手からの電話でも最後まで聞く
- 「限定」や「割引」に弱い
- 自信たっぷりに言われると信じてしまう
- 自分の周りで事件や事故が起きることはないと思う
- 「自分は騙されない」という謎の自信がある
- 好奇心が強く、新しいものに挑戦することが好き
- マスコミで取り上げられた商品はすぐ試したくなる
- 欲しいものは多少のリスクがあっても手に入れる
- 初対面の相手でも人見知りしないほうだ
- 一人暮らしをしている
- 冗談が通じないとよく言われる



過去の事件を知らない若者がターゲットにされています！
オウム真理教を知らない若者を対象として、団体名を伏せて
ヨガ教室や勉強会等に誘って、新規信者を獲得しています。

誘いに少しでも違和感を感じたら…



世田谷区 危機管理部地域生活安全課 ☎03-5432-2267
烏山地域オウム真理教対策住民協議会(世田谷区烏山総合支所内) ☎03-3326-1202

大学によっては、リモート授業により学生の登校する機会が減少し、印刷物の配付を取りやめるといった状況が増えているようです。そうした大学に向けてもデータでの提供ができるようになりましたので、ぜひご利用いただきたいと思っております。

忘れてはならないオウム真理教が起こした事件の数々や、カルト教団の勧誘の手口などを例に、誘い込まれないよう呼びかける内容となっております。

今後、ホームページからスマホなどでも見られるように載せていく予定ですので、ぜひご覧ください。

ホームページをリニューアル！

3月1日、10数年ぶりにホームページを全面リニューアルしました。

これまでも定期的に情報発信を続けてきたホームページですが、スマートフォン、タブレット等のモバイル端末からアクセスいただいている方にもストレスなく見ていただけるようにいたしました。

最新ニュース、今後の予定など発信していきます。また、協議会ニュースの第1号から最新号までをご覧ください。

URL が変更になりましたので、登録の更新をお願いいたします。

新 URL : [karasuyama-kyogikai.jp](https://www.karasuyama-kyogikai.jp)



(トップページから)

第17回リサイクルバザー 中止のお知らせ

例年4月に開催しておりますリサイクルバザーは、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため「中止」とすることにいたしました。

バザーに向けて提供する物品をご用意くださったり、開催を楽しみにしてくださっている皆さまには申し訳

ございませんがご理解ください。

このような状況が一日も早く解消され平穏な日々が戻りますようお願いしています。

開催できる運びとなりましたら改めてお知らせいたしますので、今後ともご協力をお願いいたします。

協議会ホームページアドレス <https://www.karasuyama-kyogikai.jp>

この協議会ニュースは、皆様の募金により発行されています。

